

学生氏名 : _____ 生年月日 : _____年____月____日

東京国際外語学院 募集要項および 入学希望者用 重要事項確認書

東京国際外語学院（以下「本校」）に出願いただくにあたって、重要事項を以下に記載します。

- 必ず入学希望者本人及び本人の保護者（もしくは保証人）が確認してください。
- 太枠内の記入が必要な部分に記入をお願いします。
- 全てのページの確認と記入が終わったら、最終ページの「誓約書」をご記入ください。
- 確認と記入が終わったら、スキャンデータをEメールで本校までお送り下さい
送付先アドレス・・・t.appli@tokyo-ila.jp
※ご自身での送信が困難な場合は、留学仲介機関にご送付ください。
- 原本は入学希望者本人が保管してください。

【1. 本校の概要】

- 学校名 : 東京国際外語学院 (Tokyo International Language Academy)
- 住所 : 東京都八王子市南町5-8
- 交通アクセス : JR 八王子駅より徒歩8分
- 電話番号 : +81-42-686-0618
- E-mail : t.appli@tokyo-ila.jp
- ホームページ : <http://tokyo-ila.jp/>
- 設置者 : 株式会社ラピス 代表取締役 大山正史
- 理事長 : 大山 正史
- 校長 : 西本 晃二
- 設置者沿革 : 2009年 5月 株式会社ラピス設立
2011年 10月 岡山県倉敷市に姉妹校「倉敷外語学院」開校
2017年 10月現在で定員数180人（二部制）
2017年 10月 東京都八王子市に「東京国際外語学院開校予定
定員100人（二部制）
2019年までに200人に定員増予定

【1. 本校の概要】に関する本人の確認・記入欄

Q.. 全ての内容を確認しましたか？ → はい / いいえ

【2. 教育課程の種類と実績】

本校では主に日本国内の大学、専門学校への進学を希望している方に日本語教育を行っています。コースは以下の4つです。留学ビザで来日し、日本語を学ぶ方のためのコースです。

《コース別概要》

コース名	修業期間	入学時期	目的	授業時間	入学時の日本語能力の条件	卒業時の最低保証目標	卒業時の努力到達目標
①進学 2年コース	2年	4月のみ	大学及び目指す分野の専門学校への進学	1,600時間	N 5	N 2	N 1
②進学 1年6か月コース	1年6か月	10月のみ		1,200時間	N 4	N 2	N 1
③介護 2年コース	2年	4月のみ	介護系の専門学校へ進学	1,600時間	N 4	N 2	N 2
④介護 1年6か月コース	1年6か月	10月のみ		1,200時間	N 3	N 2	N 2

*1年未満の在学を希望される方は、本校までご相談ください。

《コース別カリキュラムについて》

別資料「東京国際外語学院規則」に、コース別のカリキュラムを掲載していますので、出願希望者は出願前に必ず確認をしてください。

《願書受付期間》

- ①&③ 進学及び介護2年コース（4月入学）：毎年 9月1日～10月15日
 ②&④ 学及び介護1年6か月コース（10月入学）：毎年 3月1日～4月15日

*ただし、応募者が定員に達した場合は受付を終了します。また、受付期間は変更になる可能性がありますので、事前に本校へお問い合わせください。

*進学率、進学先の例、日本語能力試験合格実績などは、平成31年3月末に記載予定です。

【2. 教育課程の種類と実績】に関する本人の確認・記入欄

Q.. 全ての内容を確認しましたか？ → はい / いいえ

Q.. 別資料「東京国際外語学院規則」のコース別のカリキュラムの内容を確認しましたか？ → はい / いいえ

【3. 入学資格と入学者選抜方法】

《入学資格》

以下条件を全てを満たしている方のみ、出願が可能です。

- ① 12年以上の学校教育又はそれに準ずる課程を修了している人。
 ② 入学時の年齢が満18歳以上。原則として、30歳以下で最終学歴校を卒業後5年未満の人。

③大学、専門学校、中・高等学校、語学学校で日本語を履修し、学習時間が150時間以上あり、入学時の日本語能力が上の《コース別概要》に記載している表の各コース別の入学時条件欄の日本語能力試験レベル以上を取得しているか、取得予定である人。もしくは本校がこれらと同等以上の日本語能力を有すると認めた人。

* 入学申請時に日本語能力試験等の合格証明書を提出できるよう、早めに受験しておいてください。

* 日本語能力試験等の受験が難しい場合は、本校にご相談ください。

④就学目的及び卒業後の進路が明確であること。

⑤本校在学中の学費・生活費等の滞在経費の支弁保証がある人。

⑥本校以外の日本語教育施設での在留資格認定証明書の不交付歴がない人。

⑦短期滞在の在留資格で1年間に何度も出入国を繰り返していない人。

⑧技能実習及び研修の在留資格で入国歴がある場合は、日本出国後1年以上が経過しており、帰国後本国で研修成果を活用した実績のある人。

⑨正当な手続きによって日本国への入国を許可されるか、又は許可される見込みのある人。

《入学者選別方法》

1次選考：本校の教員による、現地あるいはインターネットを利用した面接、書類審査、筆記試験 * 1次選考料は無料です。

2次選考：出願書類審査

* 書類審査、面接、筆記試験の結果を総合的に判断し、可否を決定します。

【3. 入学資格と入学者選抜方法】に関する本人の確認・記入欄

Q. 全ての内容を確認しましたか? → はい / いいえ

Q. あなたは全ての入学資格条件を満たしていますか? → はい / いいえ

【4. 入学に関わる費用について】

《学費》

項目	進学及び介護2年コース (4月入学)		進学及び介護1年6か月コース (10月入学)	
	初年度(1年間)	2年次(1年間)	初年度(1年間)	2年次(6か月)
入学金	50,000円	—	50,000円	—
授業料	660,000円	※③660,000円	660,000円	※③330,000円
健診・行事費等	50,000円	※④40,000円	45,000円	※④40,000円
合計	※②760,000円	700,000円	※②755,000円	370,000円

* 上記の他に、本校へ願書提出時に願書選考料として21,600円①が必要です。

* 「健診・行事費等」には、学生保険及び日本語能力試験受験料も含まれています。

《納付期日》

①願書選考料

入学願書提出時に納入してください。

②初年度学費（授業料等）

入学する前に一括で納入して下さい。

③2年次学費

進学及び介護2年コースは翌年3月に一括で納入してください。

進学及び介護1年6か月コースは、翌年9月に一括で納入してください。

2年次の授業料は三か月毎の分割支払いも可能ですが、その場合は未納対象授業が始まる前月の25日までに納入してください。

また、卒業する年の1月中に卒業までの全ての授業料を納入してください。

④2年次の健康診断・行事費用など

各コースともに、翌年の3月中に納入してください。

注) 支払期限内に必ず所定の金額を納入してください。

期限までに納入できない学生については、推薦校または推薦者と相談の上、入学、進級、卒業を認めないことがあります。

また、入学後納入できない場合は退学を勧告することがあります。

《納入金の返還》

以下の場合を除き、納入金の返還は一切しません。

① 在外公館にて入国査証（ビザ）の申請が認められなかった場合（発給拒否）

「入学許可書」の返還と、入国査証が発給されなかったことが証明できる書類が提出された場合、願書選考料(21,600円)及び入学金(50,000円)を除く納入金を返金いたします。

② 本人のやむを得ない理由により、入学を辞退する場合

「在留資格認定証明書」と「入学許可書」の返還があった場合、願書選考料(21,600円)及び入学金(50,000円)を除く納入金を返還いたします。

《初回の納入金》

◆ビザが交付された場合

願書選考料(21,600円)、入学金(50,000円)、1年分の授業料(660,000円)、健診・行事費(4月生:50,000円・10月生:45,000円)＋銀行手数料の総額をお支払いください。

初回納入金の合計 4月生の場合:781,600円＋銀行手数料

10月生の場合:776,600円＋銀行手数料

※寮に入る場合は、上記に加えて寮費をお支払いください。

◆ビザが交付されなかった場合

願書選考料21,600円＋銀行手数料をお支払いください。

《2年目以降の授業料について》

・6か月分の授業料(330,000円)と2年目の健診・行事費(40,000円)を当該月の一ヶ月前までに一括納入してください。

◆例：2017年10月入学生（進学または介護1年6か月コース）の場合

- ・入学前に2017年度（＝2017年10月～2018年9月）の1年分学費を支払う
- ・2018年8月末までに、卒業まで（＝2018年10月～2019年3月）の授業料と2年目の健診・行事費（40,000円）を支払う

《N1, N2 取得者》

出願時に日本語能力試験（日本語国際教育支援協会・国際交流基金主催）のN1、N2を取得している者（看護師国家試験受験予定者は除く）には、特別な奨学金制度があります。詳細はお問い合わせください。

《その他学費納入に関するルール》

- ・学費を滞納した場合、本人と経費支弁者に督促を行います。
- ・督促しても支払われなかった場合、退学となります。

【4. 入学に関わる費用について】に関する本人の確認・記入欄

Q. 不交付になった場合でも確実に願書選考料（21,000円）＋銀行手数料を確実にお支払いいただけますか？

→ はい / いいえ

Q. 入学が決まった場合、1年目の授業料を一括納入していただけますか？

→ はい / いいえ

Q. 2年目の授業料は六か月分を一括納入していただけますか？

→ はい / いいえ

Q. その他、費用に関する記載事項を全て確認し、了承していただけますか？

→ はい / いいえ

【5. 学生寮について】

本校では入学する学生の皆さんのために学生寮をご用意しています。

《学生寮の場所》

最寄駅までの徒歩圏内に、数箇所の寮があります。

《学生寮のルール》

- ・入寮するかしないかは皆さんの自由です。
- ・1部屋で2名が生活をします。どの部屋に入るか、誰と住むかを選ぶことはできません。
- ・6か月ごとの契約となります。6か月未満での退寮はできません。寮を出たい場合は、期間満了の1か月以上前に申し出てください。
- ・寮のルールを守って生活してください。守れない場合、退寮や退学の処分になる場合があります。
- ・寮の設備や備品を壊したり、紛失したり、著しく汚した場合は、別途費用を請求します。

- ・光熱費等は実費自己負担となります。
- ・食事の提供はありません。
- ・寮費は前払で確実に納入してください。滞納した場合、退寮、退学、帰国等の処分になる場合があります。

《学生寮の費用》

入寮金 (50,000 円)、6 か月分の寮費 (150,000 円) **合計 200,000 円**

6 か月経過後に寮を出たい場合は、1 か月以上前に申し出てください。

《学生寮の備品》

- ・日本についてすぐ生活がスタートできるように、以下を本校がご用意しています。

設 備	台所、トイレ、浴室、エアコン、洗濯機、冷蔵庫
備 品	布団セット (掛け布団、敷き布団、毛布、枕、シーツ)、 調理器具 (電気炊飯器、コンロ、鍋、フライパン)、食器セット

【5. 学生寮について】に関する本人の確認・記入欄

Q.. 入寮を希望しますか? → 希望する / 希望しない

Q. (入寮しない場合) 居住予定の場所はどこですか?

→ 居住予定地: _____

Q. 学生寮は6か月単位の契約で、途中では退寮できないことを了承いただけますか?

→ はい / いいえ / 入寮しない

Q. その他、学生寮に関する記載事項を全て確認し、了承していただけますか?

→ はい / いいえ / 入寮しない

【6. 申込から入学までについて】

《申込受付期間》

4月入学生：入学予定前年 9月1日～10月15日

10月入学生：入学予定年 3月1日～4月15日

*上記の期日は変更になるおそれがありますので、入学希望の方は事前に本校までお問い合わせください。

《入学審査から来日までの手順》

A：4月入学の場合 ・ B：10月入学の場合

	項目	日程	内容
1	1次選考	本校の指定する日	現地またはインターネットにて面接、書類審査並びに筆記試験
2	出願書類作成	A：9月1日～ 10月15日	必要な書類(証明書等)を取得してください。1次選考合格者は、パスポートの申請を行ってください。
3	出願書類 (PD F) 提出・2次選考	B：3月1日～ 4月15日	出願書類の スキャンデータ (PDF) を本校へ提出し、同時に願書選考料 (21,600円) を指定の口座に振り込んでください。なお、選考料は2次選考不合格の場合でも、返還できませんので、ご了承ください。
4	出願書類提出 (原本送付)	A：10月下旬～ 11月上旬 B：4月下旬～ 5月上旬	出願書類の原本を送付してください。なお出願書類に不備がある場合は受付できません。 なお、「入学希望者用・重要事項確認書」の原本は送付不要ですので本人が保管してください。
5	2次選考合否通知	A：11月中旬 B：5月中旬	母国の推薦学校及び推薦者へ合否結果を通知します。 合格者については、本校が東京入国管理局への申請書類を作成します。不合格者については、卒業証書等の原本書類を返送します。
6	「在留資格認定証明書」交付申請	A：12月上旬～中旬 B：6月上旬～中旬	2次選考合格者の「在留資格認定証明書」の交付申請を、本校より法務省東京入国管理局へ行きます。
7	「在留資格認定証明書」交付	A：2月下旬予定 B：8月下旬予定 (遅れる場合がありますので、予めご了承ください)	法務省東京入国管理局より、本校宛に「在留資格認定証明書」が届きます。在留資格認定証明書が交付された場合は、「在留資格認定証明書」のスキャンデータとともに、母国の推薦学校及び推薦者へ E-mail、Fax 等で通知します。在留資格認定証明書が交付されなかった場合は、母国の推薦学校及び推薦者へ E-mail、Fax 等で結果を通知します。その際、不交付の理由書と共に、卒業証書等の原本書類のみを返送します。
8	学費及び寮費の支払い	A：2月下旬 ～3月上旬 支払期限：3月15日 B：8月下旬～ 9月上旬 支払期限：9月15日	「在留資格認定証明書」交付結果の通知後直ちに Invoice を母国の推薦学校及び推薦者へ送付します。Invoice に基づき、初年度分の学費と寮費を本校指定の銀行口座に入金してください。
9	「在留資格認定証明書」(原本)及び「入学許可証」の送付	入金確認後	学費及び寮費の入金を確認後、「在留資格認定証明書」(原本)及び「入学許可証」を母国の推薦学校及び推薦者へ送付します。
10	査証取得	「在留資格認定証明書」受理後	志願者は、在外日本国大使(領事)館に必要書類(パスポート、在留資格認定証明書、入学許可書)を提出し、査証取得の手続きをしてください。 *査証発給が認められなかった場合は、速やかに本校に連絡してください。
11	来日・入学	A：3月中旬～ 下旬 B：9月中旬～ 下旬	必ず、入学プログラムに間に合うよう到来日してください。 *来日が決まりましたら、日程をお知らせください。

*上記の期日は変更になるおそれがありますので、入学希望の方は事前に本校までお問い合わせ
【注意】

◆入学を辞退する場合

特別な事情により来日、入学できない事態が生じた場合は、直ちにその旨を本校へ連絡し、速やかに所定の手続きを行ってください。

◆来日に当たって、以下のことを守ってください。

- (1) 出願から入学までは、本校からの連絡に速やかに応答してください。
- (2) 査証交付後、来日 10 日前までに出国日、利用する航空会社名及び航空便名を本校まで連絡してください。空港から学校までのアクセスや出迎えについて相談をします。空港から目的地（寮など）までの交通費は個人負担となります。なお、到着空港が、羽田空港または成田空港以外の場合は、到着空港から本校までの学生本人の交通費は当然ながら、出迎えに行った職員の往復交通費も負担していただきます。また、可能な限り平日(月曜日～金曜日(祝祭日を除く))に来日できるように日程を調整してください。
- (3) 原則として入学式に間に合うように来日してください。来日が遅れる場合は、速やかにその旨を本校に申し出て許可を得てください。

《願書など提出先》

① 願書等の PDF ファイル

E-mail: t.appli@tokyo-ila.jp

② 願書等の原本

〒192-0072 東京都八王子市南町 5-8 東京国際外語学院

TEL : 042-686-0618 FAX : 042-686-0619

営業日 月曜日～金曜日 8:30～17:30

*土曜日・日曜日・祝日は休校となります。

《学費・寮費の振込先》

(円建て海外送金)

BANK NAME	The Kagawa Bank LTD.
BRANCH	Kurashikikomizo Branch
ACCOUNT NO	*****
ACCOUNT NAME	Tokyo International Language Academy, Oyama Masashi
SWIFT BIC	KGWBJPJZ
BANK ADDRESS	〒192-0072, 5-2633 Nakashima, Kurashiki, Okayama, Japan Tel: 086-466-1155

*備考欄に必ず志願者の名前と電話番号を記入してください。

《願書について》

別資料「入学願書等作成要領」をご覧ください。

【6. 申込から入学までについて】に関する本人の確認・記入欄

Q.. 全ての内容を確認しましたか? → はい / いいえ

Q. あなたは別資料「入学願書等作成要領」に書かれていることを全て読み、内容を確認しましたか? → はい / いいえ

【7. 入学後の生活について】

《日本の文化や習慣およびルール》

・ここは日本です。皆さんの国とは文化、習慣、ルールなど違う点が多くあります。「母国では〇〇だから」というのは通用しないことがたくさんあります。日本に来たからには日本のルールに合わせた生活をしてください。

《アルバイト》

・本校では「留学生」を受け入れています。日本語の勉強ではなく、日本でアルバイトをすることを目的で来日される方の受け入れはできません。

・入国管理局に「資格外活動許可」を認められれば、定められた時間内（週28時間以内、長期休暇中は週40時間以内）でアルバイトができます。

・アルバイト先には、会社ごとのルールがあります。ルールは必ず守ってください。

・希望者には、初回のみ学校がアルバイトを紹介することが可能です。

*紹介の場合は、アルバイト先を選ぶことはできません。

*入学後はしばらく日本での生活に慣れていただく必要があるため、学校からは、入学後すぐに紹介はしません。

《月々のアルバイト代の例》

時給932円（※①）×週28時間（※②）×4週間の場合＝約 ¥104,384

※①：目安として、東京都の最低賃金（2016年10月1日時点）で計算しています。

※②：1週間に28時間までアルバイトをすることができますが、勤務時間はアルバイト先が決めますので、毎週28時間全ての時間を働くことができるかどうかはわかりません。

授業以外の時間は、なるべく日本語の勉強時間にあてましょう。

《資金計画について》

・月々の生活費は光熱費や食費などで2万～5万円かかります。 ※個人差があります。

・アルバイト代で、日本での生活費、本校の学費、寮費、進学先の学費など、全てをまかなうことは困難です。

・本校卒業後の進学の際にも、進学先の学校の入学金や授業料など、高額な費用（60万～120万円ほど）がかかります。支払えない場合は、進学できません。合格した際にきちんと学費が支払えるよう、本校の出願前から資金計画を立てておいてください。

《学生保険》

- ・本校では全学生が学生保険に加入します（※費用は「諸費用」に含まれています）。
- ・この保険は学生生活以外の事件や事故は対象外となりますので、学生生活以外でも適用される保険への加入を希望する場合は、事前に本校までご相談ください。

《一時帰国》

- ・本校では、一部例外事由（親族の結婚、死去など）を除き、学生の一時的帰国を認めません。

【7. 入学後の生活について】に関する本人の確認・記入欄

Q.. 全ての内容を確認し、了承いただけますか？ → はい / いいえ

Q.. 日本のルールを守って生活できますか？ → はい / いいえ

Q.. アルバイトについて、理解していただけましたか？

→ はい / いいえ

Q.. 本人は保証人と資金計画をしていますか？ → はい / いいえ

Q.. 季節の催事（旧正月など）のための一時帰国ができないことを、了承いただけますか？ → はい / いいえ

【8. 留学仲介機関に関する情報】

留学希望者の皆さんが、どのような機関を介して留学するのか、いくらぐらいの留学の手数料を仲介機関に払っているのかを確認することが、入国管理局により義務付けられています。以下についてご記入ください。

【8. 留学仲介機関に関する情報】に関する本人の確認・記入欄

Q. 留学仲介機関の名前 : _____

※仲介機関を介していない場合は「なし」と記入

Q. 仲介機関の担当者氏名 : _____

※フルネーム

Q. 仲介機関へ支払う手数料の総額 : _____

※本校に支払う費用は全て除く ※現地通貨での記載可。

Q. 上記の内訳

※出願時に不明な場合は空欄でも可ですが、再度、確認をさせていただくことがあります。

項目	金額

※項目の例・・・「翻訳」「通訳」「書類作成」「ビザ申請」「手数料」など

Q. 支払い（予定）日 : _____年 _____月 _____日

東京国際外語学院 御中

誓約書

===== 【本人記入欄】 =====

《誓約事項》

- 「東京国際外語学院 募集要項および入学希望者用・重要事項確認書」の1～12ページに記載された全ての項目を確認し、了承しました。
- 「本人への確認・記入欄」に記載した事項に偽りはありません。
もし記載事項に変更が生じた場合は、速やかに学校に連絡します。
- 必要な費用を遅延・滞納なく速やかに支払います。
- 一度納入した費用の返還は求めません。 ※本書記載の返還該当事由を除く
- 本確認書の内容や学則、寮規則に違反した行為があった場合、学校側のいかなる処分（謹慎、退寮、退学、帰国指示等）にも従います。

上記を誓約いたします。

記入日：_____年_____月_____日 氏名： _____

===== 【保証人 記入欄】 =====

《誓約事項》

- 「重要事項確認書」の1～12ページに記載された全ての項目を確認し、了承しました。
- 留学期間中、本人が他者に何らかの損害を発生させ賠償の責任が発生し、本人がそれを支払うことができない場合は、私（保証人）が代わってそれを支払います。

上記を誓約いたします。

記入日：_____年_____月_____日 氏名： _____

本人との関係： _____